

小樽南ロータリークラブ会報

ホームページ <http://rid2510.org/otarusouth/>

08
2013年8月30日発行

昭和35年2月5日

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

●2013-2014年度 Rotary International テーマ



Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

ロン D. バートンRI会長

強調事項 RI第2510地区 安孫子 建雄 ガバナー (江別RC)

- ロータリーの基本を見つめ 変革するロータリーを实践しよう
- 「RIテーマ<ロータリーを实践し みんな豊かな人生を>の理解を深めクラブと地域そして世界で活躍するロータリアンになろう」

●本日8月30日(金)のプログラム

◎移動早朝例会 点鐘6:20 「真正寺」

●来週9月6日(金)のプログラム

◎小樽南RCの協力ではじまる音読大賞
新世代奉仕委員会・社会奉仕委員会担当例会
スピーカー 村越会員、工藤会員

●再来週9月13日(金)のプログラム

◎夜間例会
点鐘6:00 レストラン 好

●第7回例会報告 8月23日(金) 「臨時総会」活動報告書/新入会員卓話

●ロータリーソング ■ 「それでこそロータリー」

●ビジター・ゲストの紹介 ■

李 アルム さん (米山奨学生)

●会長報告 ■ 吹越会長

・「会長報告」としましては特にございませんが、本日をもちまして矢野会員が退会されます。

入会四年目を迎えられるこれから小樽南ロータリーの為にご尽力を賜るはずでありましたが非常に残念です。矢野会員よりのちほど退会のご挨拶があります。

●幹事報告 ■ 山村幹事

- ・岩内RC：8月29日(木)
移動夜間例会点鐘18:30場所：あづま鮎
- ・余市RC：8月28日(水)
移動早朝例会点鐘06:30余市河口港親水公園

●委員会・同好会報告 ■

◎会員親睦委員会 阿部委員長

- ・次週8/30移動早朝例会 夫人同伴例会。
点鐘06:20場所：真正寺
ラジオ体操終了後、美味しい「朝食」を別室にていただきます。

◎ゴルフ同好会 宮川会員

- ・明日、8/24
3クラブ合同コンペが開催34名の参加予定。

小樽3クラブ合同ゴルフ大会成績

2013.8.24

個人戦	準優賞	米山 会員 5位	濱本 会員 9位	板垣 会員
		4位	大倉 会員 7位	宮川 会員 (小樽南関係分)
団体戦	優勝 (291.2)	小樽RC	3位 (321.8)	銭函RC
	準優賞 (291.4)	小樽南RC		



退会ご挨拶

矢野会員



丸3年間本当に有難うございました。ロータリーの活動を通して、色々な職業の方々との交流は自分に取りましてかけがいの無い良い経験をさせていただきました。突然の異動で本年度拝命いたしました国際奉仕委員長・地区役員としての職業奉仕委員会等の役目を果たせず誠に申し訳ございません心より重ねてお詫び申し上げます。赴任先は東京の調布市ですのでご来京の時には是非お声をお掛け下さい。また母が小樽に在住しており帰樽する機会が多いと思いますので遠くで見かけたらオーと声を掛けて下さい。この数年本当に有難うございました心から感謝申し上げます。

■本日のプログラム

臨時総会 ～決算報告・予算～

吹越会長

- | | |
|------------------|-------|
| ◆事業報告および決算報告 | 東 前幹事 |
| ◆監査報告 | 西 監査 |
| ◆本年度予算案説明 | 山村 幹事 |
| ◆第3号議案 次々期会長選任の件 | 吹越 会長 |



全件すべて異議無く承認されました。

新 入 会 員 卓 話



富永 眞秀 会員

仏法入門

6月に入会をご承認いただきまして、3ヶ月になりました。

高校生の時には、僧侶・寺の後を継ぐなんて気持ちは全くありませんでした。当時は、防衛大学生の制服に憧れていて、受験するつもりでおりました。しかし、思い通りにはいかないもので、祖母の猛反対に合い、已む無く断念いたしました次第です。祖母には、自衛隊＝軍隊＝戦死であります。第二次世界大戦を経験し、親類の多くの若者の戦死に出逢った経験のある祖母には、無理からぬことだと思います。

已む無く僧侶に成る道を選択いたしました。今は、衣という形の違う制服を着ております。

本日は、仏法入門と言うことで、仏法に出逢うと言うことは、凡夫の自覚をもつ。凡夫とは、他の誰でもない。この私自身のことであると気付くことでもあります。さらに、慚愧に堪えない私であると、気付くことでもあります。

私達は知識で物事を判断いたしますが、その知識すら怪しいものです。

インドの曇鸞大師は『「蟬は春秋を識らず」といふがごとし。この虫あに朱陽の節を知らんや』と説いています。蟬とは蝉のことです。蝉は夏に生まれ夏に死んでいきます。春秋を識らない。夏の他に季節があるとも知らないために、夏を夏とも気付かない哀れな虫であるという意味であります。

真実のものの見方に気付かない人生と同じことでもあります。

浄土真宗の開祖であります、親鸞聖人は、「凡夫といふは無明煩惱われらが身にみちみちて 欲もおほく いかり はらだち そねみ ねたみ ねたむ ころおほく ひまなくして 臨終の一念にいたるまで とどまらず きえず たえず」と説かれています。凡夫は、命終わるその瞬間まで、煩惱から離れられないということでもあります。すべてのことを、私中心にみて、争いをおこし、欲望・怒り・ねたみに、心とからだをなやませ、苦しみ続けていくことでもあります。

ただ一度の人生であります。一日でも早く仏法が人生にとって大切か、気付かせていただきましょう。

出席委員会

・平成25年8月23日

会員総数 70名 本日の欠席者 14名
荒木、荒田、岡崎、角野、山谷、永原、坪井
湊、山田(正)、前川、新倉、高木(成)、佐藤(友)
鈴木

・平成25年8月9日

会員総数 70名 出席摘要免除者数 16名
病欠者 0名 出席計算員数 名
ホーム欠席者数 14名 メーカー数 2名

純欠席者数 12名 確定出席率 80.65%

メーカー数

8/9 板垣(小樽RC) 8/9 濱本(委員会)
8/1 齊藤(銭函RC) 8/23 荒田、新倉(小樽RC)

メーカー数受付

・8月16日分

花和 嘉貴氏、柴田 憲彦氏、澁谷 繁男氏
星野 昭雄氏、村住 俊幸氏、小松田 哲弘氏
(小樽RC)